

金沢大学総合技術部について

- 組織紹介および設立後5年間の活動

大学技術職員組織研究会シンポジウム（金沢会議）



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

事務組織・技術支援組織

- 法人監査室
- 総合相談室
- グローバル人材育成推進機構
- 改革戦略室
- 企画評価室
- 総合技術部

事務局

- 学長秘書室
- 総務部

金沢大学HPから

金沢大学 総合技術部

- 角間キャンパス（金沢市） ●
- 宝町キャンパス（金沢市） ●
- 臨海実験施設（能登町） ●
- 能登海洋水産センター（能登町） ●

総合技術部長

部門長会議

総合技術部管理委員会

小委員会

- 人事小委員会
- 業務小委員会
- 運営小委員会

総合技術部連絡調整会議

統括部門長

環境安全部門長

環境安全部門 (9名)

(安全衛生、危険物取扱、RI、薬品管理、操船、潜水等)

情報部門長

情報部門 (7名)

(情報システム、ネットワーク、セキュリティ等)

機器分析部門長

機器分析部門 (12名)

(機器メンテナンス、試料分析、測量等)

※
機器開発部門長

機器開発部門 (18名)

(工作、加工、装置開発等)

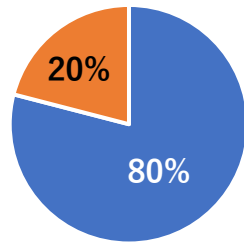
生命部門長

生命部門 (16名)

(解剖、病理、実験動物、標本作製、細胞実験等)

互選による選出
管理職手当あり

男女比



■男 ■女

※ 統括部門長兼任

担当グループ

総務担当グループ

広報担当グループ

人材育成担当グループ

会計担当グループ

■ 総合技術部設立（トップダウン）からの5年間

- ・ 組織としての確立
- ・ 評価（勤務評定、人事評価（達成度・行動））
- ・ 高度技術職員認定制度（全員対象、技術評価等調書、評価表）
- ・ 課金制度（業務の見える化、やる気上昇）
- ・ 新たな受託業務（部門の枠を越える）
- ・ 総合技術部としての新規採用
- ・ 応募型プロジェクト

■ コアファシリティ構築支援プログラム（令和2年度から）

による組織運営の加速

- ・ 研究基盤統括本部と連携
- ・ 次世代経営戦略型人材育成プログラム
- ・ 専任事務（事務補佐員、任期あり）

目指すもの

- ◆ 円滑な組織運営を担える人材育成
- ◆ 技術職員みずから技術研修を企画・実施し、業務を担える技術の習得
- ◆ 配置換え、業務の分担やシェアを技術職員が主体となって行える